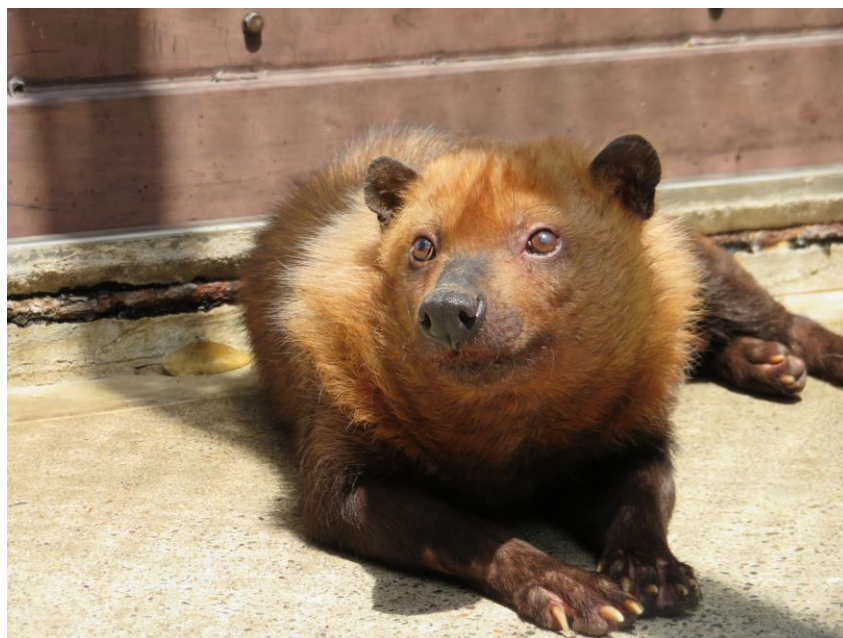


よこはま動物園ズーラシア ヤブイヌの「マロ」が死亡しました



「マロ」

よこはま動物園で飼育していたヤブイヌの「マロ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ヤブイヌ「マロ」

- (1) 性別 オス
- (2) 出生日 平成23年1月9日(12歳)
- (3) 死亡日時 令和5年4月26日(水)午前8時30分死亡確認
- (4) 死因 腎不全
- (5) 経過 令和5年4月21日頃から食欲不振となり、その後強い倦怠感を示し、反応が鈍くなったため、治療を開始しましたが、回復の傾向がみられず、4月26日に死亡を確認しました。

●マロのプロフィール

京都市動物園で、よこはま動物園生まれのケンタ(オス)とコモモ(メス)の間に生まれ、平成26年3月によこはま動物園に来園しました。力強く活発で、年齢を重ねて目が見えにくくなっても、元気に運動場を歩いている姿が印象的でした。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ヤブイヌについて

| | |
|------------------------|---|
| 和名 | ヤブイヌ |
| 英名 | Bush Dog |
| 学名 | <i>Speothos venaticus</i> |
| 分類 | 食肉目 イヌ科 |
| 分布 | パナマからアルゼンチン北部 |
| 生態 | 南アメリカの森林や草原に広く分布し、特に水辺を好みます。指の間には水掻きのようなものがあり、泳ぎが巧みです。10頭程の群れで生活し、アグーチなどの小型哺乳類や鳥類・魚介類を中心に、時にはカピバラなどの大型齧歯類を狩ることもあります。尿によるマーキングはオスが片足を上げるのに対して、メスは逆立ちをして行います。 |
| ワシントン条約 (CITES) | 附属書 I : 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの |
| 国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト | 準絶滅危惧 (NT) : 現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの |
| 当園飼育頭数 | 4頭 (オス2頭、メス2頭) ※今回死亡した個体を含まず |
| 国内飼育園館 | 6園館 14頭 (オス8頭、メス6頭) ※令和5年4月末現在 |

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1 ※5/8 まで無休
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしています。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
 - ・マスクの着用は個人の判断に委ねます。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう個人の主体的な判断が尊重されるように、ご配慮をお願いします。
 - ・動物の感染症対策のため、ふれあいや動物舎等に入るイベントでは、マスクの着用をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。